

平成 30 年度かながわ女性就農バスツアー開催要領

1 目的

農業に興味がある女性に対し、将来の神奈川県内での就農への啓発を図るため、生産現場にて新規参入者や先進的な農業経営を行っている女性農業者の話聞き、就農意欲の喚起を図る。

2 内容

(1) 開催日時

平成 30 年 12 月 8 日（土） 10:00～16:15

(2) 対象者

- ア 農業は未経験で知識や技術はないが、農業に関心がある女性
- イ 将来、神奈川県で就農することを検討している女性

(3) ツアー内容

相模原市内の就農事例の紹介、生産者ほ場や施設についての説明等

(4) 定員

20 名程度

(5) 見学先

ア 和泉大樹氏・奈美恵氏の農場

新規参入者の事例として紹介。滋賀県の農業法人での 3 年間の研修を経て、平成 24 年に夫婦で就農した。現在は相模原市で 500 a を超える農地で、露地野菜を中心に生産を行う。生産した野菜は「大ちゃんの野菜」として、JA 直売所や相模原市内のスーパーなどに出荷しており、就農するために必要な準備、経営拡大や販売先の開拓などについて話を伺う。

イ モナの丘

農業生産法人グリーンピア相模原が運営する体験型農園施設。広大な敷地で、にんにくやトマトなどの野菜やハーブ、果実を栽培している。熟成にんにくなどの加工やレストラン経営など幅広い農業経営を行っており、多品目栽培している野菜の栽培技術や雇用就農などについて話を伺う。

ウ 小俣園芸 小俣シゲ子氏

女性農業者の活動事例として紹介。畑に隣接する直売所を見学する。自家産トマトを使用したソースやジャム、地元産大豆のみそ、漬物などの加工を行っており、デパート、スーパーマーケットや直売所でも販売している。また、就農希望者の研修生受入れの実績も多数あり、就農前に必要な研修や準備などについても話を伺う。※農産物などの購入可能

エ (有) 小川フェニックス

畜産（養鶏）と加工の事例として紹介。直売所では、たまごを利用した

自家製プリンなどのスイーツを販売するほか、卵料理を提供するカフェレストランも併設されている。雇用や農業を通じた地域との関わりについて話を伺う。

また、時間があれば養鶏農家、直売所などが並ぶ「たまご街道」もバス内から見学する。※加工品などの購入可能

(6) 日程

時 間	内 容
10:20	JR 横浜線橋本駅 出発
10:40～11:25	和泉さんの農場 (15分延長)
12:00～13:30	モナの丘
14:00～14:40	小俣園芸
15:10～16:00	(有) 小川フェニックス
16:15	小田急線相模大野駅 解散

3 申込み方法

(1) 提出書類

女性就農バスツアー参加申込書 (様式1号)

(2) 提出先

研修の申込者は、環境農政局農政部農業振興課普及グループ宛に申込書を郵送にて提出する。

(3) 応募期間

平成30年10月15日(月)から11月20日(火)(締切必着)

4 参加者の決定

(1) 農業振興課長は、受講申込書、内容を確認の上、参加者を決定する。なお定員を超えた際は、県内在住者を優先とし、抽選により参加者を決定する。

(2) 決定後は、その結果を申込者に事務連絡事項と共に通知する。

5 参加料

無料とする。ただし、集合・解散場所までの交通費、昼食代、筆記用具等は受講者が負担するものとする。

6 その他

この要領に定めるもののほか、本事業の実施につき必要な事項については、別に定める。